

地域包括支援センターの運営状況について  
令和4年度 白岡市地域包括支援センター 実績報告書

## ～総合相談業務～

ぽっかぽか	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
電話	25	29	21	20	18	21	37	33	27	24	15	24	294
来所	6	10	5	5	3	3	8	4	4	10	8	5	71
訪問	10	20	13	16	15	11	22	17	28	22	8	35	217
その他(文書等)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	43	59	39	41	36	35	67	54	59	56	31	64	584
ウエルシア	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
電話	14	7	16	20	15	10	15	10	7	10	6	10	140
来所	14	20	17	23	23	21	15	24	17	21	13	15	223
訪問	27	15	30	43	32	42	53	40	32	42	26	23	405
その他(文書等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	55	42	63	86	70	73	83	74	56	73	45	48	768
合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
電話	39	36	37	40	33	31	52	43	34	34	21	34	434
来所	20	30	22	28	26	24	23	28	21	31	21	20	294
訪問	37	35	43	59	47	53	75	57	60	64	34	58	622
その他(文書等)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	98	101	102	127	106	108	150	128	115	129	76	112	1,352

## ～成年後見制度～

ぽっかぽか	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
成年後見相談(実)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
成年後見相談(延)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
ウエルシア	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
成年後見相談(実)	1	1	2	3	1	1	1	2	1	1	0	2	16
成年後見相談(延)	1	1	7	3	1	1	1	2	1	1	0	2	21
合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
成年後見相談(実)	3	1	2	3	1	1	1	2	1	1	0	2	18
成年後見相談(延)	3	1	7	3	1	1	1	2	1	1	0	2	23



～介護予防計画作成業務～

～介護予防支援業務～

ケアプラン 作成件数	ぽっかぽか	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	直営	53	50	51	54	52	54	59	60	63	63	64	70	693
	委託	39	38	38	36	37	41	37	35	34	32	29	29	425
	合計	92	88	89	90	89	95	96	95	97	95	93	99	1,118
ケアプラン 作成件数	ウエルシア	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	直営	25	24	29	26	27	31	24	24	32	25	26	21	314
	委託	73	76	74	69	66	67	76	69	73	71	73	72	859
	合計	98	100	103	95	93	98	100	93	105	96	99	93	1,173
ケアプラン 作成件数	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	直営	78	74	80	80	79	85	83	84	95	88	90	91	1007
	委託	112	114	112	105	103	108	113	104	107	103	102	101	1,284
	合計	190	188	192	185	182	193	196	188	202	191	192	192	2,291

～介護予防ケアマネジメント業務～

ケアプラン 作成件数	ぽっかぽか	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	直営	28	26	29	33	34	38	36	34	36	33	36	34	397
	委託	12	13	13	14	13	10	13	12	14	13	13	14	154
	合計	40	39	42	47	47	48	49	46	50	46	49	48	551
ケアプラン 作成件数	ウエルシア	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	直営	18	17	17	19	19	18	17	17	18	16	16	12	204
	委託	55	55	54	53	53	53	55	64	62	54	52	54	664
	合計	73	72	71	72	72	71	72	81	80	70	68	66	868
ケアプラン 作成件数	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	直営	46	43	46	52	53	56	53	51	54	49	52	46	601
	委託	67	68	67	67	66	63	68	76	76	67	65	68	818
	合計	113	111	113	119	119	119	121	127	130	116	117	114	1,419

# 令和4年度 収支決算報告書

(白岡市地域包括支援センターぽっかぽか)

歳入

(単位:円)

項目	金額	説明
受託事業収入	24,094,600	地域包括支援センター運営受託料、認定調査委託料、住宅改修理由書作成料
介護予防支援収入	5,272,683	介護予防ケアプラン作成料、ケアマネジメント費(総合事業)
サービス活動外収入	34	普通預金利子・退職金共助会
計	29,367,317	

歳出

(単位:円)

項目	金額	説明
人件費	25,338,052	
事業費	0	
事務費	4,134,089	手数料、事務消耗品費、賃借料、通信運搬費等
減価償却費	0	
サービス活動外支出	0	
計	29,472,141	

(白岡市地域包括支援センターウエルシアハウス)

歳入

(単位:円)

項目	金額	説明
受託事業収入	23,999,719	
介護予防支援収入	2,606,041	
サービス活動外収入	546,681	認定調査費、実習受け入れ
計	27,152,441	

歳出

(単位:円)

項目	金額	説明
人件費	22,522,417	生活支援コーディネーター配置分含
事業費	2,709,812	賃借料、光熱水費、消耗品費、保守料、交通費、車両費
事務費	1,281,556	システム費、通信費、事務用品費、荷造運賃、リース料(複合機・PC・車両・家具)
減価償却費	17,080	
サービス活動外支出	444,399	清掃費、警備費、保険料、雑費
計	26,975,264	

## 地域包括支援センターの概要

地域包括支援センターは、地域住民が住み慣れた地域で、安心して尊厳ある生活を継続することができるよう、心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助・支援を行うことを目的として、当市では、圏域ごとに1か所ずつの地域包括支援センターを設置しています。

地域包括支援センターには、介護保険法に規定される基準に従い、保健師等、主任介護支援専門員、社会福祉士等の専門職を配置し、職員全員が連携して知識や技能を結集し、「チーム」として総合的に高齢者を支えます。

地域包括支援センターは、地域の高齢者の暮らしや健康などを支援するための総合相談窓口として、その役割はさらに重要度を増してきています。

### 1 地域包括支援センター実施体制

名 称	白岡市地域包括支援センター ぽっかぽか	白岡市地域包括支援センター ウエルシアハウス
運営主体	社会福祉法人 大樹会	ウエルシア介護サービス株式会社
所在地	白岡市上野田357番地1	白岡市白岡1143番地1
担当圏域	日勝圏域	篠津・大山圏域
担当地域	岡泉、実ヶ谷、千駄野、 小久喜、上野田、下野田、 爪田ヶ谷、太田新井、彦兵衛	篠津、野牛、高岩、新白岡、寺塚、 白岡、白岡東、西、柴山、荒井新田、 下大崎

### 2 地域包括支援センターの業務内容

#### (1) 介護予防ケアマネジメント業務

高齢者自身が地域における自立した日常生活を送ることができるよう適切なアセスメントを実施し、利用者の状況を踏まえて設定した目標を達成するために必要な介護予防・生活支援サービス事業等を利用していくケアプランを作成します。

#### (2) 総合相談支援業務

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続できるよう、地域における関係者とのネットワークを構築するとともに、高齢者の心身の状態や生活の実態、必要な支援等を幅広く把握し、相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービス等の利用につなげる支援をします。

(3) 権利擁護業務

高齢者に対する虐待の防止及び早期発見のための取組や判断能力が低下した高齢者を支援するための相談、成年後見制度についての情報を提供します。

(4) 包括的・継続的マネジメント業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らしていけるよう、様々な関係機関とのネットワークづくりを推進するとともに、市内のケアマネジャーに対し、資質の向上を目的とした研修会の実施や困難事例等に関する相談・助言等の支援をします。

(5) 地域ケア会議

包括的・継続的ケアマネジメント業務の効果的な実施のために、介護支援専門員、保健医療及び福祉に関する専門的知識を有する者により構成される「地域ケア会議」を開催します。

また、高齢者一人一人が、その能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように支援する「自立支援型地域ケア会議」を開催しています。

(6) その他

ア 在宅医療・介護連携推進事業として、医療機関と介護事業所等の多職種と連携を図ります。

イ 認知症総合支援事業として、認知症初期集中支援チームとの連携、認知症ケアパスの普及、オレンジカフェ（認知症カフェ）の運営支援などを行います。

また、認知症施策を推進するための取組として、認知症高齢者声かけ模擬訓練や認知症サポーター養成講座を開催します。

ウ 生活支援体制整備事業として、生活支援サービスの充実に関する第1層協議体に構成員として参加し、生活支援サービスの構築に向けた協議を関係機関等と連携して行うとともに、第2層生活支援コーディネーターを配置し、事業の推進を図ります。

エ 担当圏域内の高齢者の見守りや配食サービス事業の調査業務を行います。

また、市と連携し、地域包括支援センターの適切な運営に必要な業務を行います。

### 3 地域包括支援センター業務委託料

令和5年度当初予算 48,000,000円

(24,000,000円×2か所)

# 令和 5 年度白岡市地域包括支援センターぽっかぽか

## 事業計画書

### 1 基本方針

地域包括ケアシステム推進の中核的な機関として、高齢者が住み慣れた地域で尊厳を保持したその人らしい生活が継続できるよう、地域包括支援センターの機能強化を図るために関連機関のネットワーク連携を行っていきます。生活支援体制整備事業、在宅医療・介護連携推進事業、認知症総合支援事業等、市高齢課と協働し地域共生社会への構築を図ってまいります。

### 2 介護予防・日常生活支援総合事業

令和 4 年度も新型コロナウイルス感染症拡大予防対策により、思うような地域での活動は滞る 1 年となりました。

その中でもオレンジ保健室の開催や地域サロンへの参加を継続してきたことから地域の住人や病院等との繋がりも築けてきており、相談・協力ができる関係性を築けてきたと実感しています。コロナウイルスが落ち着いてきたことで高齢者が活動再開を模索しており、地域包括支援センターの役割として、ニーズの掘り起こしを止めることなく地域を支え合う体制づくりを継続してまいります。

本年度は高齢者の活動が活発となり高齢者が集い・参加が行える環境を作り支援してまいります。特にオレンジ保健室については、移動手段がないため参加を断念した高齢者もいたことから、開催時間調整や循環バス等の地域資源を活用しながら、気軽に参加が出来る活動の場となるように更なる発展を目指していきます。また、出前講座等で積極的に地域に出向き、地域との繋がりを強化し包括支援センターとしての啓発活動も行なってまいります。

地域課題解決のため、地域ケア会議を充実させ地域の実情に応じた社会をつくる事で社会資源や住民のニーズ、地域課題を把握し、支えての裾野を拡げて重層的なサービスが提供できるよう、生活支援コーディネーターの配置を行い、生活支援体制整備事業の推進を図ってまいります。

### 3 包括的支援事業

昨年同様に令和 4 年度の相談件数自体は減っておりますが高齢者の相談窓口として住民の方に広く包括支援センターが相談、支援の場所として周知できているのではないかと感じております。

令和 5 年度は白岡市成年後見サポートセンター運営協議会が本活動するにあたり、包括支援センターとしても権利擁護業務の推進ととらえ、社会福祉協議会と連携等、各機関と連携を深め権利擁護業務の推進を図ると共に、行政機関、保健所、医療機関、児童相談所

などの機関のほか、地域の介護サービス事業者や家族、成年後見関係者、地域権利擁護、医療サービス、生活支援サービス、ヘルスサービス、法律家、ボランティア、民生委員、介護相談員、自治会、一般住民など幅広い人的資源の支援のネットワークをつくり、専門的な支援や相談が必要な人に円滑につないでいき、地域共生社会の一翼を担うよう努めていきます。

#### 4 その他

介護予防支援業務(以下、予防支援)及び介護予防マネジメント(以下、予防マネジメント)は高齢者と早期の段階から関係性を深め、重度化を防止するといった点からも大きな意義があります。しかしながら、介護申請の増加に伴い令和4年度は予防支援・予防マネジメントで総請求件数227件の増加となっています。

またケアマネジャー不足により要介護者が担当不在の状況にならないためにも要支援・事業対象者は基本的に包括で担当する様に、直営での請求件数が計260件の増加となっており介護予防ケアマネジメント業務の占める割合が増加してきています。

今後は介護予防教室などの地域に出向いた活動を強化していく事を計画しているが、予防支援・予防マネジメント業務の割合が増えすぎる事への不安を感じておりますが、業務の効率化や人員補充などを検討して、高齢者に不利益が生じないように努めてまいります。

今年度も多様な相談に対し、高齢者の心身の状況や家庭環境等についての実態把握を行い、抱える問題やニーズの早期発見、早期対応に努め、医療・介護の連携を行い、高齢者のみに留まらず家族の支援(80-50問題等)も視野に入れ、今後の社会保障のあり方である地域共生社会・多元的社会実現に向け、高齢介護課、福祉課等、横とのつながりを強化し総合的に問題解決できる場所としての地域包括支援センターを目指してまいります。



# 令和5年度白岡市地域包括支援センターウエルシアハウス 事業計画

～第8期介護保険計画「地域共生社会の実現に向けて」及び、白岡市高齢者福祉計画「地域包括ケアシステムの深化」の基本方針をもとに、令和5年度の事業を推進する～

## 総合相談支援事業

- ① 地域の基本データの収集と地域特性の把握と地域ニーズの抽出
  - ・総合相談の集計データ活用
  - ・地域の基本データ（人口推移・世帯・介護サービス利用・認知症・障がい・生活困窮）分析
- ② 相談事業から社会参加事業への連携
  - ・大山地区・新白岡地区の新規サロンの立ち上げ準備
  - ・第二層協議体運営、大山篠津西北区の第二層協議体設置準備
  - ・地域サロンの把握
  - ・新白岡地区の高齢者ネットワークの構築準備（第二層協議体設置準備）
  - ・相談支援事業から社会参加へ繋げる
- ③ 白岡市医療介護福祉連携協議会の結成・地域保健医療体制の整備
  - ・医療介護福祉連携の体制整備

## 権利擁護事業

- ① ケアマネジャーからの事例を通し、対象者の早期発見と対策協議
  - ・地域ケア会議のケースを活用し、権利擁護の課題分析を行う
  - ・定期的な事例検討会の開催
- ② 白岡市成年後見サポートセンターとの連携
  - ・事例の積み上げ
- ③ 事例（成年後見事例や虐待事例）の積み上げと整理
  - ・データの集計整理

## 介護予防事業

- ① 第二層協議体の設置準備
  - ・大山地区に第二層協議体を今年度内に設置する
- ② 地域活動情報の集約を進める
  - ・地域活動団体の名簿と活動記録の整理

## 包括的・継続的ケアマネジメント事業

- ① 地域ケア会議の運用
  - ・事前打ち合わせや事後の支援を強化する
  - ・地域ケア会議の資料の簡略化の検討
- ② 医療介護連携協議会の体制整備
  - ・介護支援専門員連絡会と主任介護支援専門員連絡会との連携強化
  - ・介護事業所（訪問系・通所系・施設系）連絡会との連携強化
- ③ 認知症サポーターのスキルアップの仕組みを作る
  - ・スキルアップ講座の開講
  - ・認知症ケアの事例のまとめ

## 任意事業

- ① 介護保険予防サービスとインフォーマル（生活支援事業）との連携
  - ・生活支援コーディネーターを活用して、地域のサロンや通いの場を作る
  - ・第二層協議体運営、大山篠津西北区の第二層協議体設置準備
  - ・地域活動団体と活動記録の整理
- ② 地域サロン等への出前講座開催
  - ・コミュニティセンター、老人福祉センター、いきいきサポートとの連携
  - ・認知症サポーターのスキルアップ講座の開催
- ③ 認知症ケアの事例集を作成